

入院診療計画書

新生児呼吸障害のため入院される（ ）様へ

病 名

年 齢

生年月日:

薬剤師

症 状

受持看護師

病棟

管理栄養士

2部 印刷
1部:患者ファイル
1部:患者様用

	入院1日目	入院2日目	入院3日目～入院4日目	入院5日目～入院6日目
	／	／	／	／
赤ちゃんの 目標	呼吸状態が改善する		呼吸状態が安定する	
	感染徴候がない			
	血糖値が安定する	哺乳することができる	良好に哺乳できる	
	体温が安定する	体温が安定している		
栄養 (授乳)	必要に応じて点滴を行います			
	赤ちゃんの状態に合わせて哺乳を開始します 母乳が出るまでの間は3時間毎にミルクを補充させていただきます お母さんの体調に合わせて授乳(搾乳)のお手伝いをします		コット(赤ちゃん用ベット)へ移ったあとは直接授乳を開始します	
清潔	保育器の中にいる間はからだを拭きます		コットへ移ったあとより、沐浴を行います	
安静度 (過ごし方)	治療中は新生児室にてお預かりさせていただきます 保育器の中で過ごし、酸素を投与します 呼吸を補助する機械(人工呼吸器)を装着することがあります 呼吸心拍モニターを装着します		コットへ移り呼吸心拍モニターが終了したら、母子同室となります	
診察	小児科医が毎日診察を行います 看護師が全身状態の観察を行います			退院診察を行い、問題なければお母さんと一緒に退院できます
検査・処置	血液検査と培養検査を行います	黄疸の検査を毎日行います		
	必要に応じてレントゲン検査を行います	コットへ移ったあと、AABR検査(聴覚検査)を行います		
		先天性代謝異常検査を行います		
点滴・注射・ 内服	必要なミルクの量が飲めるようになるまで点滴を行います			
	出血予防のためのケイツーNを注射します	ケイツーシロップを飲みます		
説明・指導	小児科医より赤ちゃんの症状や治療について説明があります 看護師より授乳・育児について状況に合わせてお母さんへ説明を行います(テキストをご参照ください)			退院後の生活について説明を行います

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇

☒ 評価対象外

☐ 日常生活動作

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

☐ 認知機能

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

☐ 意欲

☐ 問題なし

☐ 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性

☐ 有

☒ 無

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年

月

日

患者 又は 親権者・親族等サイン

(続柄)

主治医

印
又は署名

高知赤十字病院 小児科 09-023 (患者用)